

# HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 4

## 東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日  
例会日 毎週月曜日 12:30~  
例会場所 シェラトン都ホテル大阪  
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38  
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号  
TEL. 06(6772)2320  
FAX. 06(6772)2327  
E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会長 浅野 光 男  
会長ノミニー 岩崎 史 郎  
副会長 鈴木 勝 俊  
幹事 小川 高 弘  
会報委員長 大石 忠 克

## Reach within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー

第1818例会 平成23年8月1日(月曜日) 第4号

### 本日の例会

8月1日(月) 第1例会

◎ソング 「君が代」「限りなき道ロータリー」

◎新年度方針説明

親睦活動	松浦 永郁
プログラム	西村 啓三
ロータリー情報	藤原 英夫
会報	大石 忠克
雑誌・広報	出原 正秀
職業分類・会員増強選考	細川 勝治 (各委員長)

◎本日の献立 軽食

### 次回の例会

8月8日(月) 第2例会

◎卓話 「ミャンマーと日本の子どもたちの架け橋」  
ゲストスピーカー

社団法人ガールスカウト日本連盟大阪府支部

第104団 関 菜穂子様

第18団 児玉 萌様

(担当:湯谷登来男会員)

◎8月15日(月) 定款による特別休会

◎本日の献立 素麺と寿司

### 前回の例会記録

7月25日(月) 第3例会

### 会長挨拶

会長 浅野光男

7月18日(月)ポリオとの闘いと題しました我々ロータリークラブの活躍ドキュメントが10時30分からテレビ大阪で放映されました。会員の皆様方には事前にお知らせ致しておりましたので見て戴いた方々は多いとは存じます。ポリオ撲滅運動ではビルゲイツ氏の多額の寄付を初め世界中の各地でロータリアンが活躍して戴いておりますが、今回の番組ではインドニューデリー近郊でポリオワクチン投与に40名のロータリー関係者が活躍して戴いておりました。

2660地区大阪西南ロータリークラブ大谷透パストガバナー並びにその他のロータリアンの方々のご奮闘ぶりは基より、ロータリー財団奨学生としてスコットランドに滞在、ポリオについて研究していた沖縄出身の女性看護師倉内菜穂子さんの活躍が印象的でした。ロータリー財団資金でまた貴重な人材が育っている事に感動致しております。但一つ感じた事は、今だポリオ感染悪の重大さに関しての認識不足が一部の地域住民にあると言う事が非常に残念に思います。

又同じ7月18日早朝、今だ暗いニュースばかりの日本国内に突如元氣と勇気を与えてくれたビックニュースが入って来た事は皆様方も良くご存じと思います。無名に近かったあのなでしこジャパンがサッカーワールドカッ

ブを制した事で日本国中を驚きと歓喜で沸き上がらせました。決勝戦の前半は力のアメリカに攻め捲られてたじたじでしたが良く辛抱を重ね粘りに粘った日本人らしさの小技と頭脳プレーの勝利だと思います。私もサッカーを少しかじった事がありますので言えることですが、延長最終ギリギリでの澤選手の得意としている右足アウトサイドでのボレーシュートは神業的でしたが、それにも益して宮間選手のボールの流れを良く読み、倒れながら相手ゴールキーパーの守備の逆の隙間へ左足アウトサイドでのコネながらしたシュートは非常に圧巻でした。

なでしこと言う意味はよくやまとなでしこ「大和撫子」と言われますが、植物カワラナデシコと言う花からの由来です。一般的に日本女性のへの賛辞で、上品で控えめ清楚で慎ましやかで男性に尽くす女性をさします。しかし今や世界のサッカー界では、なでしこは非常に強い日本女性の代名詞と成っているようです。彼女たちの力強い活躍からは到底想像も出来ませんが、日頃から冷遇にも良く耐え忍んで黙々と頑張ってきた控えめな姿は正にやまとなでしこではないでしょうか。我々も学ぶところは数多いのではないかと考えさせられます。

## 幹事報告

副幹事 岡田忠彦

1. 7月30日(土)、クラブ米山奨学委員長会議及びカウンセラー研修会には、百済カウンセラーに出席して頂きますのでよろしくお願い致します。
2. 直前会長幹事慰労会のお振込のお願いをポストに入れておりますので、よろしくお願い致します。
3. 8月1日(月)例会終了後、第2回定例理事・役員会を5階コスモスの間で開催致します。理事・役員各位にはよろしくお願い致します。
4. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

## 出席報告

金子(勝)委員

本日の会員数	36名
本日の出席者数	27名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	84.38%
7月4日の修正出席率	93.55%

## SAAニコニコ箱報告

和田副SAA

藤原会員 第1回研修会を行いました。御協力ありがとうございます。

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会

委員長 宮崎康治

2011~12年度 第2660地区第1回社会奉仕委員長会議

日時：2011年7月9日(土)

場所：大阪YMCA会館

◎大阪府における薬物乱用防止について

「ダメ・ゼッタイ。」復及運動について大阪府薬務課より説明がありました。

◎地区補助金について

社会活動用地区補助金(DSG)の活用は使用上の制約は少なく、各クラブ独自の意向でプロジェクトが運用できますが、当地区は1件当たり20万円と小額であり、これ以上の増額は現行の規約の下では不可能ということでした。これを補完するについて、この度「東日本震災復興支援2660地区基金」が創設されました。

◎本年度2660地区社会奉仕委員会のキャンペーンは「東北へメイクアップに行こう！」であります。

## 新年度方針説明

### 職業奉仕委員会

委員長 切石博之

職業奉仕とは、自己の職業を通して、奉仕の誠を具現化するものであると思います。クラブの活動の前に、自己の職業の安定した運営が優先されるものと思います。そして、お互いに職業分類により選抜入会された個々の異なった職業を持つロータリアンが、そのクラブの中や地区または世界のロータリーの出で行き、お互いの職業の特徴や立場により、刺激しながら啓発されながら「ロータリー」に目覚めてゆく事が職業奉仕の行動ではないかと考えております。特別な事は出来ませんが、下記の事が実行出来ればと思います。

\*職業奉仕月間の推進活動

\*職業奉仕に関する卓話

### 社会奉仕委員会

委員長 宮崎康治

「社会奉仕は、ロータリアンひとりひとりが[超我の奉

仕]を実証する機会である。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは全てのロータリアン個人及びロータリークラブにとって献身に値することであり、社会的責務である」と規定されています。また会長方針に基づきクラブの活性化と発展に向け努力して参ります。皆様の協力を得て次のような計画を実行していきます。

1. 献血運動の継続実施
2. 地区社会奉仕活動に協力
  - ①薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」復及運動の継続
  - ②東北へメイクアップに行こう！キャンペーン
3. 40周年記念植樹の実施

#### 国際奉仕委員会

委員長 佐井義昌

2011-2012年度の国際奉仕活動は下記の通り行いたいと思います。

1. 世界社会奉仕(WCS)計画  
会員一人当たり5,000円の予算計上を図る。
  - (A) 当クラブ独自のプログラムを継続する。
  - (B) 2件のプロジェクトを計画します。
    - ①ミャンマーへの医療と学校設備の活動支援をする。  
予算の金額は¥200,000です。
    - ②国際飢餓対策機構と協力してフィリピンでのヤギの飼育を計画している。予算の金額は¥300,000です。

上記の金額はあくまで予算ですが、また浅野会長と相談し、最終的な判断を浅野会長にさせていただきたいと思います。また、WCS地区委員会へ積極的に参加する。

#### 2. 国際交流

姉妹クラブ(台湾鹿港ロータリークラブ)との交流を深めていきたいと思います。特に2012年は当クラブ40周年、鹿港ロータリークラブは30周年に当たるので、より交流を深めていきたいと思います。

#### ロータリー財団委員会

委員長 三木武志

今期の地区に提出している当クラブの目標は、

1. ポリオ撲滅寄付金一人当たり3,000円以上
2. 年次寄付は一人当たり100米ドル以上

#### 3. 恒久基金をクラブで1名以上のベネファクター

三つの目標を前提に達成したいと思っておりますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

#### 会計

会計 三木武志

今年度は3名減の36名でスタートしますので今期の予算に大きな修正を加えながらクラブの運営をしていかなければなりません。また今年度は他クラブの金銭事故などを踏まえて厳密に検査していくつもりです。事務局の協力と会員皆様のより一層のご協力をお願いします。

#### 会場監督

SAA 岡本慎一

SAAの重要な役割として、例会の円滑な進行のために会場監督を行うことがあります。会場監督を行うにあたり、例会の厳粛な雰囲気を守りながらも、有意義で楽しい例会となるよう努力したいと思います。

そのためにも会長、幹事、各委員会との連携を大切に。また常に、今、SAAとしてどのように行動すべきかを考えながら取り組んでいきたいと考えています。ご指導の程、よろしくお願い致します。

#### 出席委員会

委員長 瀧田浩彦

今年度の出席委員会の目標は、90%以上の平均出席率に何としても近付け度いと念願しています。此処数年、平均出席率87%前後と低迷し続けて居ます。昔々、出席率100%を7年間続けた記録など夢の様ですが、当時は、夫々が可成り無理を強いられと云う記憶と、誰か破ぶってくれないか、と云ったザレ言も出たくらい皆に重くのしかかっていました。それを破ぶってくれて、有難うと感謝した事を覚えています。“親睦は出席から”と云った標語などもありましたが……

兎に角、メーキャップと云う制度があるのですから、それを理解して有効に実行することも必要で、地区大会、地区協議会、地区委員会に出席することや、他クラブの例会に出席することだけでなく、IM、東輪会合同例会、クラブ協議会、クラブ理事会、情報集会等に出席する事は、メーキャップになります。又、海外に出掛けられた時には、現地のロータリークラブの例会に出席されると大いに歓待される事でしょう。海外には、必ずバナーを

持参されることをおすすめします。で今期の目標は、

①会長方針に基づき、出席率の向上を目指す。

(平均出席率 90%以上)

②メーキャップの推奨と励行に力を入れる。

出席委員長	瀧田 浩彦
副委員長	岩橋 竜介
委員	金子 勝信
委員	大石 忠克
委員	清水興一郎
委員	中塚 賀晴

## RI 会長メッセージ

### 「家族、継続、変化」

#### ロータリーの兄弟・姉妹の皆さん

私たちは皆、ロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。ロータリアンとなる理由は、まさにこれに尽きるのではないのでしょうか。私たちの世界をもっと幸せで、もっと健康的で、そして、もっと平和にすることができ、そして私たちの奉仕活動を通じてより良い世の中をつくることのできる、と私たちは信じています。

#### 自分を見つめ直す

2011-12 年度には、まず自分自身を見つめ直すこと、すなわち「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために (Reach Within to Embrace Humanity)」のテーマを実践していただきたいというのが、ロータリアンの皆さまへの私からのお願いです。深く自己を省みることによって、どこに住んでいようと、私たちが皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです。他の人々のニーズが自分たちの思いと同じだということを私たちが理解し、本当にそう思えるようになれば、私たちの活動がどれほど重要なことかを理解し始めるのです。今年度は、ロータリーの奉仕において 3 つの強調事項に力を注いでいきたいと思えます。

#### 全てが「家族」から始まる

今年度の第一の強調事項は、「家族」です。家族と家

庭は私たちの活動の核となるものです。私たちの奉仕活動も全てここから始まります。そして、家族を通して私たちは地域社会に、さらには会員全員がお互いにいたわり合う広い意味での家族のように、人類全体と接点を持っているのです。うれしいとき、手を差し伸べてもらいたいとき、一人ぼっちの人は誰もいません。

第二の強調事項は、「継続」です。私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。私たちは、自らの成功を土台に、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べ、さらに努力を重ねなければなりません。もちろん、私たちの最大の責務は、今、成功にあと少しのところまできたポリオ・プラスです。

#### 友情と親善を分かち合い、倫理的に誠実に

第三の強調事項は「変化」です。真の変化とは、一人ひとりからしか始まることはなく、自らの内面から始めるものであるということ、私たちは理解しなければなりません。平和は、もし自らが与えようとしなければ、他の人と分かち合うことはできません。私たちの家族、クラブ、地域社会といった私たちに身近なものを大切にしなければ、世界中を大切にすることはできません。

マハトマ K. ガンジーは「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」と言いました。ロータリーにおいては、私たちは、友情と親睦を分かち合い、あらゆる人々の真の価値を見極めるために、倫理的に、誠実に生きようと努力しています。ロータリアンは並みのことには満足しません。なぜならロータリーは非凡な組織だからです。その代わりとして、私たちが自分自身を高めることによって、世界を高めようと取り組むのは、このためなのです。

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」。平和、調和、友情、私たちは変化を、そして、さらに喜びのある世界を築いていくことでしょう。

Kalyan Banerjee

2011-12 年度国際ロータリー会長

[ロータリーの友 7月号]